



3月、わたしの大好きな春がもうそこまで来ています。花々が綺麗に咲き始め、大好きな桜の花もつぼみが見られ…考えるだけでわくわくします。

2月15日からの1週間、可愛いお子さんやママたちと会えて嬉しかったです。お子さんたちの成長に驚き感動でした。いっぱい笑わせていただきました。暖かく迎えてくださったママたち、ありがとうございます。職員一人ひとりとも話をしましたが、皆、ママのりあの良き理解者でやる気に満ちています。安心してお任せください。要望やお悩みごと等も遠慮なくお話しして欲しいなと思います。

新しい事業所、ママのりあニコの説明に伺ったのですが、なかなか上午に伝えられずごめんなさい。大丈夫だったでしょうか？3月15日からの1週間、また相模原に伺う予定です。そこで、「ママのりあ」「ママのりあニコ」それぞれ、もしくは両方の事業所と契約書をかわしていただく予定です。その際、印鑑を持ってくるください。日が近くなったら現場の職員からお知らせしますのでよろしくお願いします。3月1日に引越しも終わり「ニコ」が良い感じの事業所になりました。よろしかったら、ぜひ一度見学してみてください。

このところお子さんの反抗期で悩みのママがたくさんいらっしゃいます。反抗期にも2歳すぎの第一反抗期から思春期の反抗期までいろいろあります。ちょうど幼稚園の年中・年長から小学1年生にかけての反抗期、ママたちが一番悩みの時期だと思いますが、その頃の反抗期は自分に自信がつき思ったことが自由にことばになり、自己主張できるようになった、まさにそのころ？友だちに面と向か



て「きらい」と言ったり、「死ね」と言ったり…「ごめんなさい」とママたちは周りに謝ってばかり。子どもに何度注意しても全くきかない。腹が立ってしょうがない！そういう話をたくさん聞きました。でも、この腹が立ってしょうがない反抗期は、成長の上でとても大切なものなのです。昔「反抗期がきたらお赤飯をたきなさい」という本まで出版されたほどです。思いっきり自分を主張し、思いっきり自分が王様になって初めて周りを見ること、人の気持ちに寄り添うことができるようになるのです。反抗期の子どもには、「あたらずさわらず」ママの方からべりを離れ、嵐が過ぎ去るのを待つのみ。「ま、成長の中で大切な時期、長いけど一応一過性」と念仏をと覚えてみてください。どのママもみんなみんな経験していることで、決して自分だけではありません。

そうは言っても、自分ひとりでは処理しきれない腹立たしさがありますよね。どうぞ、ママのりあで吐き出してください。現場の職員やアドバイザーの林先生、ホットラインなどなど。少しでもママの気持ちがお楽になると良いなと願っています。

3月15日から1週間、またお話しできることを楽しみにしています。

☆ お知らせ ☆

ひでみ先生の予定

3月15日(月)～3月21日(土)まで相模原にいます

ひでみ先生ホットライン

何かあったらいつでも おかけ下さいね♡



ママのりあ

〒252-0324
相模原市南区相武台1-21-5
電話 046-244-4537
FAX 046-244-4538

